資料編

１　宮前区の所管区域

２　施設位置図・フロア図

３　市民意見詳細

４　向丘出張所の機能のあり方に関する提言（向丘地区連合自治会）

５　むかいがおかミライ通信の発行

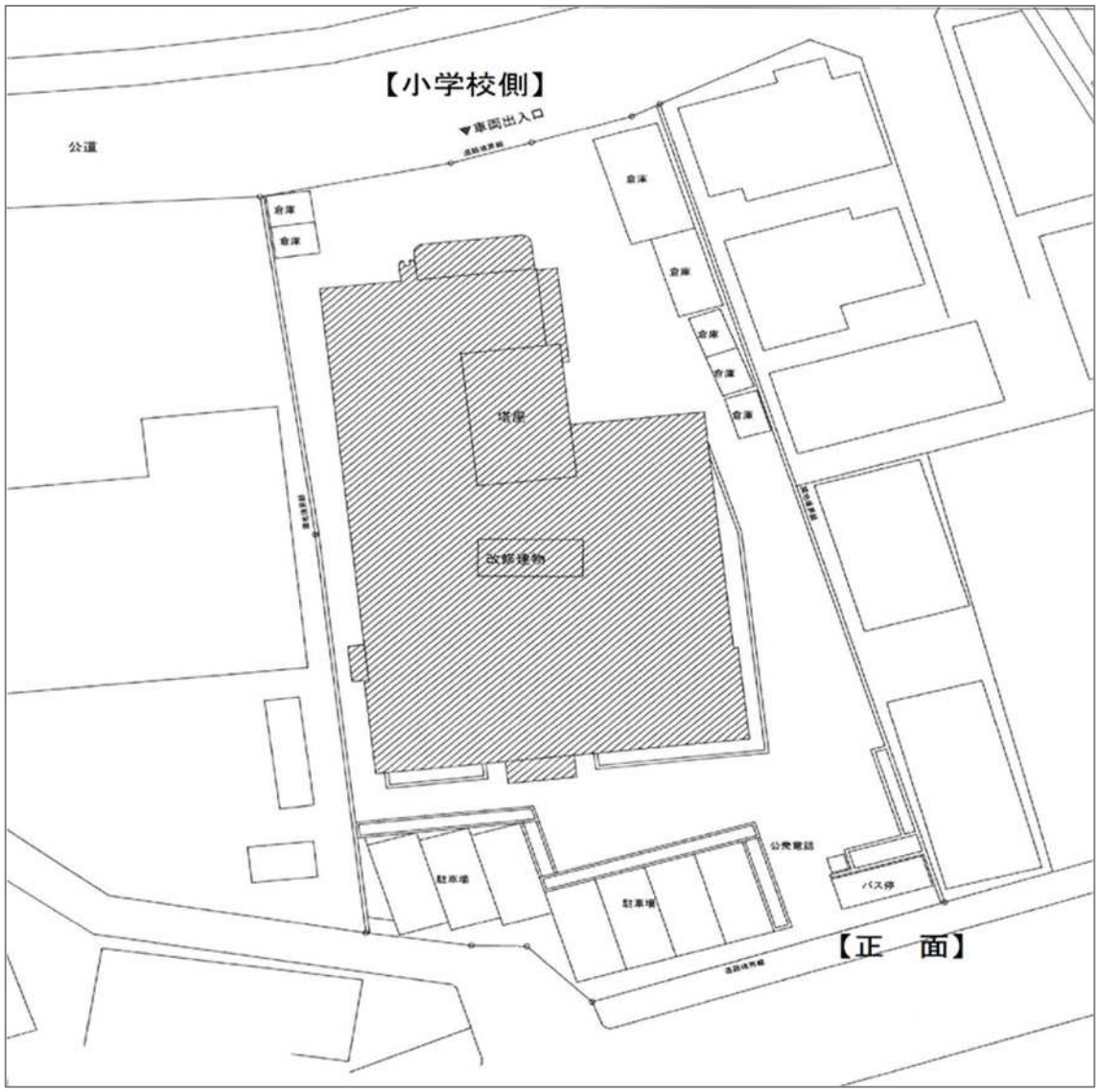
1　宮前区の所管区域

※ 令和3(2021)年 8 月時点

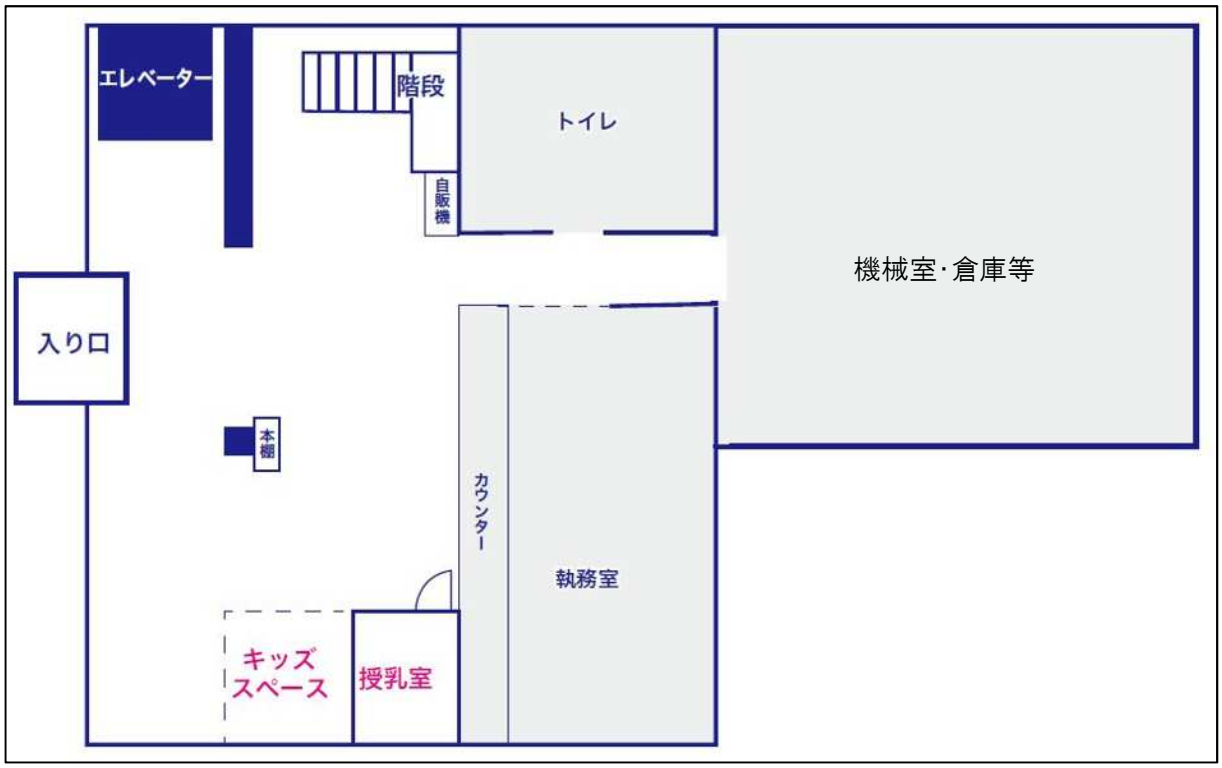
		町　　名
宮前区役所	あ	有馬(ありま)１～９丁目
	か	梶ヶ谷(かじがや)、けやき平(だいら)、小台(こだい)１・２丁目
	さ	鷺沼(さぎぬま)１～４丁目、神木(しぼく)１・２丁目
	た	土橋(つちはし)１～７丁目
	な	西野川(にしのがわ)１～３丁目、野川台(のがわだい)１～３丁目、野川本町(のがわほんちょう)１～3 丁目
	は	東有馬(ひがしありま)１～５丁目
	ま	馬絹(まぎぬ)１～６丁目、南野川(みなみのがわ)１～３丁目、宮崎(みやざき)、宮崎(みやざき)1～６丁目、宮前平(みやまえだいら)１～３丁目
向丘出張所	あ	犬蔵(いぬくら)１～３丁目
	か	五所塚(ごしょづか)１・２丁目
	さ	潮見台(しおみだい)、神木本町(しぼくほんちょう)１～５丁目、白幡台(しらはただい)１・２丁目、菅生(すがお)1～６丁目、菅生ヶ丘(すがおがおか)
	た	平(たいら)１～６丁目
	な	南平台(なんぺいだい)
	は	初山(はつやま)１・２丁目
	ま	水沢(みずさわ)１～３丁目

2 施設位置図・フロア図

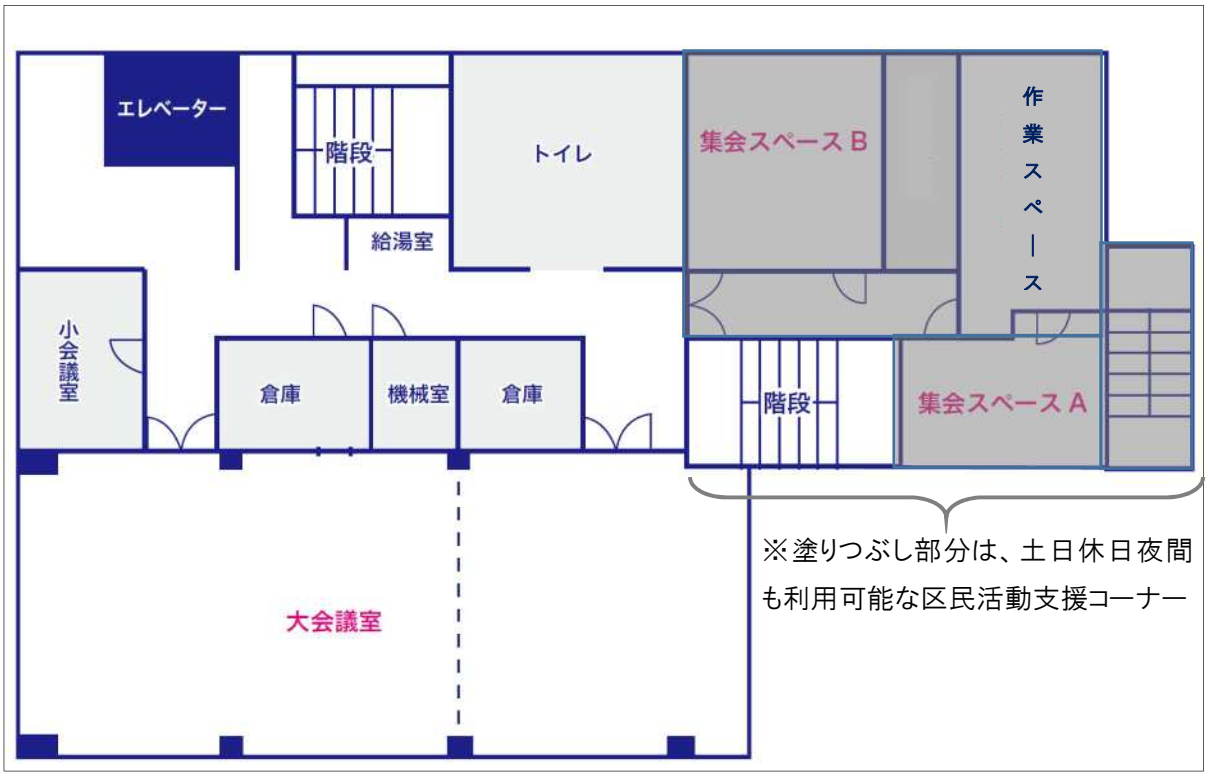
＜施設位置図＞



＜フロア図：1階＞



＜フロア図：2階＞



3 市民意見詳細

「5章 1市民意見の把握」で記載をしました(1)オープンワークショップ、(2)団体や地域で活動している市民等へのヒアリング、(3)市民意見交換会(むかいがおか 出張所×まちづくり アイデアカイギ)、(4)「向丘出張所の今後の活用に関する方針(案)」の策定に向けた意見交換会、(5)オープンハウス型説明会、(6)インターネット意見箱でいただいた市民意見の詳細については、本市ホームページに掲載をしています。

▼本市ホームページ:向丘出張所の機能のあり方の検討
https://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000114185.html

インターネットを用いて「向丘出張所の機能のあり方の検討」と検索するか、スマートフォン等から下記の2次元コードを読み取ることで、上記の本市ホームページが確認できます。

▼2次元コード

4 向丘出張所の機能のあり方に関する提言（向丘地区連合自治会）

（1）要旨

川崎市長への提言　　令和３年３月

「向丘出張所の機能のあり方に関する提言」―要旨―

向丘地区連合自治会
会長　石川　閣

○２０１９年３月に「鷺沼駅周辺再整備に伴う公共機能に関する基本方針」が策定され、「向丘出張所の機能のあり方」についても検討していくとされています。
○概ね１０年後には、宮前区役所等が鷺沼駅周辺に移転され、同時期に、横浜市営地下鉄が延伸し、宮前区境のヨネッティ王禅寺付近に駅が設置される計画です。

１．向丘地区の発展に向けた将来ビジョン～自然環境と調和した住み良いまちづくり～

（１）子どもから高齢者まで皆が住み良いまちづくり一今後とも自治会活動を充実し、誰もが住み良いまちを目指していきたい。行政のご支援ご協力をお願いしたい。

（２）ネットワークなど一向丘地区のバス路線を利便に（出張所～鷺沼～区役所跡地の巡回シャトルバス、鷺沼や王禅寺へのバス拡充）、鷺沼駅前の交通渋滞の解消など。

（３）自然環境保護―自然豊かで暮らしやすい“まち”を保つため、①平瀬川、飛森谷戸、水沢の森の保全活動への行政の支援、②ヨネッティ王禅寺付近に駅ができ、平瀬川の源流域が宅地化などの開発が進む前に環境保護等の措置、③緑地保全地区の拡大、④農地を持続する生産緑地への支援、などをお願いしたい。

２．向丘出張所の機能のあり方

（１）向丘出張所の行政サービスを拡充

鷺沼駅前の区役所まで行かなくても、向丘出張所でも住民が必要な行政サービスを可能な範囲で受けられるようにしていただきたい。１０年後には、マイナンバーカードがかなり普及し、行政書類のデジタル化が進むと想定されます。

① 向丘出張所でも住所・戸籍などの届出を可能に

オンラインによる住所・戸籍などの届出（区役所）、向丘出張所での端末機による届出と各種証明書の発行の実施について、検討していただきたい。

② 向丘出張所でも国民健康保険と国民年金などの申請を可能に

面談などによる相談事項以外については、オンラインによる申請（区役所）、向丘出張所での端末機による申請が可能となるよう検討していただきたい。

③ 向丘出張所を地域包括ケアシステムの拠点に

子どもから高齢者・障害者などの相談に、幅広く対応できるコンシェルジュを配置いただきたい。将来、向丘出張所が建て替えられ、広いスペースが確保できた場合には、乳幼児健診を行うことを検討していただきたい。

（２）向丘出張所を「身近な活動の場」、「地域の居場所」として活用

① 向丘出張所の建物が、現状のままの場合

向丘地区区民活動支援コーナーの利用促進、「だいＪＯＢセンター」の誘致など。

② 向丘出張所の建物を将来、建て替えた場合

２階建から３階建に建て替え。イメージとして、行政スペースや会議室を拡大、広い駐車場、フードコート、カフェ、道の駅、図書館など立ち寄りたい出張所に。

（３）地域防災の拠点として向丘出張所を活用

向丘出張所を２～３次避難所に位置付け、震災時の受け入れ、備蓄倉庫の設置。

３．今後に向けて　「向丘地区まちづくり委員会（仮称）」の設置

１０年後の区役所等の移転、将来の向丘出張所の建て替えを見据えて、向丘地区の関係組織、有識者による委員会を設置（事務局：出張所）。継続的に検討し、要望等を行う。

（2）全文

令和３年３月

川崎市長
　福田　紀彦　様

「向丘出張所の機能のあり方に関する提言」

向丘地区連合自治会
会長　石川　闇

平成３１（２０１９）年３月に「鷺沼駅周辺再編整備に伴う公共機能に関する基本方針」が策定されております。
その中で、２０３０年度までには、宮前区役所等の移転を完了する計画となっており、「向丘出張所の機能のあり方」についても検討していくとされています。

概ね１０年後には、宮前区役所等が鷺沼駅周辺に移転され、同時期に、横浜市営地下鉄が延伸し、宮前区境のヨネッティ王禅寺付近に駅が設置される計画です。
この２つの大きなプロジェクトは、向丘地区における社会活動、地域環境のみならず将来の発展などに多大の影響を及ぼすものと想定されます。

以下に、向丘地区の発展に向けた将来ビジョンと向丘出張所の機能のあり方を中心に提言いたします。

１．向丘地区の発展に向けた将来ビジョン
～自然環境と調和した誰もが住み良いまちづくり～

現状―・向丘地区の人口は、７０，０００人（２０２０年９月現在）
２０００年の５８，８８４人から約１９%増加
・宮前区の人口２３３，９８０人に対する割合は３０%
・向丘地区の人口構成は、０　～１４歳　１３．４%
１５～６４歳　６２．４%
６５歳以上　２４．２%
但し、２４歳以下でみると６５歳以上とほぼ同数の２３．４%となり、高齢化はしているが、バランスのとれた人口構成
・向丘地区の総世帯数　２９，６３１世帯
・向丘地区の自治会加入世帯数　１９，７８２世帯
加入率　６６．８%

1

（１）子どもから高齢者まで皆が住み良いまちづくり

向丘地区は、昭和３１年当時には人口が約５千人でしたが、宅地開発が進み、現在は７万人に達しています。

人口が増えるとともに、住み暮らすために必要な学校、病院、交通手段、買物施設などが整備され、近年には、スポーツセンターや地域包括支援センターが設置され、介護福祉施設が増えております。

こうした“まち”が発展する中で、向丘地区の特色は、平瀬川の流域に自然環境が多く残され、伝統文化も引き継がれていることです。

宮前区は、市内でも犯罪、火災が比較的少なく、安全な地域とされております。

向丘地区では、向丘防犯連絡協議会、交通安全母の会などが活動し、当連合自治会はこれらの活動を支え、各自治会でも防犯パトロールや交通安全などを実施しております。防災面でも、各自治会で自主防災組織が結成され、複数の自治会が連携した防災訓練も実施されております。

今後とも自治会活動を充実し、誰もが住み良いまちを目指していきたいと考えておりますので、引き続き、行政のご支援ご協力をお願いいたします。

（２）ネットワークなど

宮前区役所・市民館・図書館が鷺沼駅前に移転されると、鷺沼が再開発され、今までなかった宮前区の目玉ともいうべき中核都市となるのではないかと期待しております。

横浜市営地下鉄が延伸され、ヨネッティ王禅寺付近に駅ができると、小田急線や田園都市線に直結し、便利になり、これに伴い隣接した向丘地区にも新しい居住建物が建設され、人口も増えると想定されます。

○バス路線の拡充

２つの大きなプロジェクトが完了する１０年後には、向丘地区のバス路線を再編整備し、利便にしていただきたい。

具体的には、向丘出張所～鷺沼（新区役所）～区役所跡地の巡回シャトルバス（無料ないし割引）、稗原・長沢・神木本町・五所塚などから鷺沼へのバス、地下鉄・延伸駅ヨネッティ王禅寺へのバス路線の拡充が考えられます。

○鷺沼駅前の交通渋滞の解消

鷺沼駅前は現在でも、交通渋滞の状況にあります。アンケート調査（平成３０年１１月の報告書）によると、宮前平にある公共施設に行くときの交通手段で最も多いのは、「自家用車」の２９．７%、次いで「バス」が２５．５%になっています。鷺沼駅前の再開発にあたり、交通渋滞の解消対策をしていただきたい。

○総合病院の誘致
向丘出張所と平地区周辺には、以前に向丘診療所（現在は川崎西部地域療育センター）がありました。この周辺に総合病院の誘致をお願いしたい。

（３）自然環境保護―自然豊かで暮らしやすいまち
向丘地区は、緑が豊かな自然環境に恵まれています。

○緑が多く残されている環境は、そのままあり続けたわけではありません。「平瀬川流域まちづくり協議会」や、「飛森（とんもり）谷戸の自然を守る会」、「水沢森人の会」など多年に亘る地域住民やボランティアの保全活動に加え、行政の支援によるものです。今後とも行政の積極的な支援をお願いいたします。

○横浜市営地下鉄が延伸され、ヨネッティ王禅寺付近に駅ができれば、平瀬川の源流域も宅地化し、マンションが建ち並ぶことも考えられます。現在は、尻手黒川道路沿いの水沢～潮見台の地域は、市街化調整区域に指定されております。
開発が進む前に、市として市街化調整区域を持続するとともに、平瀬川源流域の自然を活かした「自然豊かなまちづくり」のビジョンを描いていただきたい。

○向丘地区には、緑地保全のため、都市緑地法による「特別緑地保全地区」として１．５ha（水沢、菅生ヶ丘など）が指定されております。また、条例による「緑の保全地域」として３．３ha（等覚院、犬蔵など）が指定されております。この緑地保全を継続し、更なる拡大をお願いしたい。

○宮前区には農地が多く、税制優遇措置などを受けられる「生産緑地」は、市内で最大の約１００haもあります。向丘地区も農地が多く残されており、農家による多数の直売所では、周辺住民と交流した地産地消が行われております。住民の心の健康にも寄与する農地を保全し、持続するため、生産緑地の期限切れとなる２０２２年問題はあるようですが、行政からの生産緑地に関する制度の周知や調整など、引き続き支援をお願いしたい。また、震災時の一時避難所となる防災農地の確保にも努めるようお願いします。

２．向丘出張所の機能のあり方
現状―・各種証明書の発行
（戸籍の証明、戸籍の附票の写し、住民票記載事項証明書、住居表示の証明、印鑑登録証明書、最新年度の市民税・県民税証明書）

・地域住民組織の振興・スポーツ振興・青少年健全育成、防犯灯に関すること、広報・広聴に関すること、向丘地区区民活動支援コーナーに関すること

（１）向丘出張所の区民サービスを拡充

平成２４年に、向丘出張所における住所・戸籍などの届出は、宮前区役所の区民課に集約され、出張所では各種証明書の発行だけになり今日に至っています。

「鷺沼駅前周辺再整備に伴う宮前区の今後のまちづくりに向けた区民意識アンケート報告書」（平成３０年１１月）では、区役所への訪問理由（複数回数）は、以下の通りとなっています。

ＮＯ１　住民票や印鑑登録証明書などの証明書を発行・・７３％
２　転入・転出や戸籍・印鑑登録などの手続き・・・６３％
３　子どもに関する各種手続き等の行政サービス・・２３％
４　高齢者に関する各種手続き等の行政サービス・・１７％
５　福祉に関する各種手続き等の行政サービス・・・１１％

基本的な区民サービス（届出・発行）の回答が６０％～７０％と多く、子ども・高齢者など福祉サービスに関する回答が５０％を超えています。

【向丘地区住民の行政サービスのニーズ】

向丘地区の住民も同様に、住所・戸籍などの届出や、子ども・高齢者・福祉に関する手続き等のニーズは高いものと推測されます。

一方、鷺沼駅周辺への区役所等の移転を考えると、鷺沼へのバスが再編整備され、駐車場が確保されるようですが、向丘地区の住民にとって区役所へは不便になり、遠く感じられると想定されます。

鷺沼駅前の区役所まで行かなくても、向丘出張所でも住民が必要な行政サービスを可能な範囲で受けられようにしていただきたいと考えております。

【マイナンバーカードの普及と行政手続きのデジタル化】

１０年後には、マイナンバーカードがかなり普及し、行政書類のデジタル化が進むと想定されます。

福田市長は、２０２２年度までに、市民が申請する約２５００の手続きを原則全てデジタル化する方針をスピード感を持ってやりたい、と表明されています。

① 向丘出張所でも住所・戸籍などの届出を可能に

○現在、宮前区役所の区民課で行われている多数の職員（４２人）による窓口対応ではなく、オンラインによる住所・戸籍などの届出（区役所）、向丘出張所での端末機（発券機）による届出と各種証明書の発行の実施について、検討していただきたい。

○国は、デジタル化の推進やマイナンバーカードの普及促進をかかげており、１０年後を待たずに、もっと早い段階に体制が整う可能性があります。その場合には、前倒しでの実施を検討していただきたい。

○パソコンなどを使える方は、オンラインによる届出・発行ができます。そうでない高齢者などの方々には、出張所での端末機（発券機）による届出・発行になりますが、マイナンバーカードを挿入した操作が分からない方をサポートする職員が必要と考えております。

○これらの機械化には、いくつかの課題の解決が必要になると想定されます。

・向丘出張所（区役所も）で、届出と発行の両方が可能な端末機（発券機）の新たな開発が必要になります。
・現在、行われている手続きの技術的な課題として、例えば、マイナンバーカードを作成する際の本人確認・顔写真、印鑑登録をする実印、医師の発行する出生証明書・死亡届（診断書）などが想定されます。これらを解決しながら、デジタル化を進めていただきたい。

〈資料１．参照〉

② 向丘出張所でも国民健康保険と国民年金などの申請を可能に

○現在、宮前区役所の保険年金課で３０人の職員により、国民健康保険と国民年金などの窓口対応が行われています。
この窓口対応の中では、基本的な申請や届出のほかに、保険料の減免や支払いなどの相談事項も大きなウエートを占めております。こうした相談は、面談や電話相談が不可欠で、機械化にはなじみません。

○面談などによる相談事項以外については、オンラインによる申請（区役所）、向丘出張所での端末機（発券機）による申請が可能となるよう検討していただきたい。
申請が可能になった場合には、申請後に、後日の送付や入金されたりなど、従来通りの手続きが想定されます。

○申請内容によっては、添付資料や提示が必要とされるものがありますが、最小限にするよう検討していただきたい。市役所の情報を活用して省略できるところはするようにお願いしたい。

○向丘出張所の端末機については、マイナンバーカードを挿入した操作をサポートする職員が必要と考えます。ただし、単なる機械操作だけではなく、国民健康保険と国民年金の手続きを熟知した職員が対応しなければならない場合も想定され、数名の職員の配置をお願いしたい。
〈資料２．参照〉

③ 向丘出張所を地域包括ケアシステムの拠点に

向丘地区は高齢化が進む一方、最近では子どもを持つ若い世帯の転入も増えつつあります。
向丘出張所に地域包括ケアシステムの拠点としての機能を導入し、子どもから高齢者、障害者などが相談や手続きができるようにしていただきたい。
地域包括ケアシステムに係る区役所の地域みまもり支援センターでは、約１２０人の職員により、対面相談や窓口対応を行っております。
それらと同様の地域包括ケアシステムを向丘出張所で行うことは、現実的ではないと考えておりますが、可能と思われることを提案いたします。

○子どもから高齢者・障害者の相談など幅広く対応できるコンシェルジュを配置いただき、常駐が望まれますが、曜日を定めて出張相談窓口を開設していただきたい。コンシェルジュには、将来、端末機による手続き書類の入力補助もお願いしたい。

○令和２年１１月に、区役所の地域みまもり支援センターの主導で、向丘出張所において「地域包括支援センターによる高齢者の介護や生活に関するミニ相談会」と「区役所管理栄養士による介護食などのミニ相談会」が開催されました。こうした出張相談会が引き続き出張所で開催されることも期待されます。

○乳幼児の健診は、区役所（保健所）で１歳半と３歳を対象に毎週行われ、広いスペースで医師、歯科医、栄養士、多数の保健師により実施されております。
現在の向丘出張所での実施は、課題があると思われますが、乳幼児を抱えて鷺沼駅前の区役所に行かなくても、向丘出張所でも曜日を定めて健診ができるよう検討していただきたい。
さらに将来、向丘出張所が建て替えられ、広いスペースが確保できた場合には、本格的な乳幼児健診を行うことを検討していただきい。

〈資料３．参照〉

④ 向丘出張所から出向き、各自治会館で「出前ＭＥＥＴＩＮＧ」

時代の変化とともに、ご近所との関係が希薄になっています。その一方、大規模災害、高齢化、生活環境の向上などの地域の課題があり、これらに対応するため、地域住民のつながり、連携、支え合い、話し合いが求められております。
そこで、向丘出張所から出向いて、各自治会館で「出前ＭＥＥＴＩＮＧ」を開催し、地域住民の声を聞き、お話をする関係をつくる構想を考えております。
これまでの向丘出張所の機能とは、違った視点からの構想で、地域住民にとって出張所が身近な存在になることが期待されます。

（２）向丘出張所を「身近な活動の場」、「地域の居場所」としての活用

向丘出張所は、昭和５３年１１月に建築され、鉄筋コンクリート造の２階建です。建築後４２年を経過し、老朽化した部分も出ております。

① 向丘出張所の建物が、現状のままの場合

○向丘出張所の２階の一部施設を地域の活動拠点として開放し、非営利の「向丘地区区民活動支援コーナー（集会室）」が設置されております。
現在、区民活動支援コーナーには、３６団体が登録されています。
この支援コーナーの稼働率は、年間平均２０～３０%、令和元年度の延べ利用者数は、約５，５００人で、十分活用されているとはいえない状況です。これは、向丘地区の住民に余り周知されていないことも要因の一つで、登録団体を増やす広報が必要と思われます。
○現在はありませんが、提案いたしました子どもから高齢者・障害者などに対応するコンシェルジュのため、２階に相談窓口と面談用個室を設けられるのではないかと考えております。
○コンシェルジュとは別の曜日で、「だいＪＯＢセンター」（川崎市生活自立・仕事センター）を誘致し、出張相談コーナーを設けることも考えられます。

○２階の壁を利用した展示（平瀬川、飛森谷戸など）や、区役所で行われているロビーコンサート、屋外の駐車場に自動車文庫を誘致するなどのアイデアも検討したいと思っております。

② 向丘出張所の建物を将来、建て替えた場合

○現在の２階建から３階建にし、イメージとして、以下の案を考えています。

・１階には、現在より広い駐車場、屋内にフードコートやカフェ、道の駅（隣接したＪＡと連携）、キッズスペースなどを設け、バス待ちの市民も利用できるようにし、立ち寄りたい魅力的なスペースにする。

・２階は、行政スペースと会議室として、街角の年金相談センター向丘、ハローワーク端末機器を誘致する。

・３階は、区民利用スペースと行政の会議室、図書室とする。

○乳幼児健診やコンシェルジュの相談は、２階で行う。

（３）地域防災の拠点として向丘出張所を活用

○向丘出張所を２～３次避難所として位置付け、冷暖房、照明器具が稼働できる自家発電設備や、蓄電池等の機能が必要と考えております。震災時には、身体・精神障害者等の受け入れ、バス運行が停止した帰宅困難者の休息所にすることも検討いただきたい。

○小中学校に災害時用の物資や食料等が備蓄されているほか、宮前区では道路公園センターに防災備蓄倉庫が設置されております。備蓄倉庫を向丘出張所ないし出張所管内にも設けることを検討していただきたい。

３．今後に向けて　「向丘地区まちづくり委員会（仮称）」の設置

１０年後の区役所等の移転、将来の向丘出張所の建て替えを見据えて、向丘地区の関係組織、有識者による委員会を設置する。継続的に検討し、必要に応じ要望等を行う。

構成メンバー：向丘地区連合自治会、自然保護団体（平瀬川など）、社会福祉団体、子ども・青少年育成団体など
向丘出張所（事務局）

以上

〈資料１〉　　令和２年１１月

宮前区役所・区民課の業務

			〈１０年後の想定で〉	
		現在の	オンライン化	端末機による
	窓口	職員数	の可能性	届出・発行
マイナンバー				
個人番号カード（顔写真付カード）の交付	１階	（１３）	△	△
個人番号カード・電子証明書に関する相談（再発行・記載内容の変更など）	２階③	＋１０	（本人確認？）	（顔写真？）
住所・戸籍などの届出・証明				
証明書の受付	２階②			
住民票、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、戸籍の附票	〃	１＋５	○	○
戸籍事項証明（謄本・抄本）、身分証明書、年金の現況届など	〃		（手数料支払い？）	
住所変更の届出（転入・転出・転居など）、印鑑登録	２階③	１３	○	○
			（実印の登録？）	（実印の登録？）
国民健康保険・国民年金の加入・脱退	〃		○	○
戸籍の届出（婚姻・出生・離婚・死亡など）、埋火葬許可、市民葬儀葬祭券	２階④	５＋２	△	△
			（出生・死亡証明書？）	（出生・死亡証明書？）
児童手当申請、小中学校入学・変更事務、	２階⑤	６	○	○
自動車仮ナンバー（※陸運局の現物）、特別永住者証明書申請	〃		×	×
		２５＋１７		

計４２人（＋は任用職員）

〈資料２〉　　令和２年１２月

宮前区役所・保険年金課の業務

			〈１０年後の想定で〉	
	窓口	現在の	オンライン化	端末機による
	番号	職員数	の可能性	申請・発行
	２Ｆ			
国民健康保険の資格（保険証再交付など）	⑥	６	○	○
			（交付は後日・郵送）	（交付は後日・郵送）
国民健康保険料の算定（口座振替、軽減・減免など）			△	△
国民健康保険に関する給付（葬祭費・療養費、特定疾病療養受療	⑦	６	○	○
証の交付など）			（支給は従来通り	振込）
国民健康保険高額療養費受付・・給付又は限度額適用認定証の交付			○	○
有馬療養温泉割引券の交付、温水プール・トレーニングルーム無料			△	△
利用券の交付			（交付は後日郵送）	（交付は後日郵送）
医療証交付、医療費の助成（小児医療など）			△	△
国民健康保険料・後期高齢者医療保険の納付、納付相談	⑧	８	△	×
介護保険料の納付、納付相談			△	×
後期高齢者医療保険（７５才以上の方の保険料賦課・高額療養費、	⑨	５	△	△
葬祭費、保険証再交付、特定疾病療養受療証			（賦課・支給は従来	通り、振込）
の交付など）			（交付は後日郵送）	（交付は後日郵送）
介護保険（保険証、減免、還付など）			△	△
			（還付は従来通り	振込）
国民年金保険料免除申請、国民年金請求受付	⑩	３＋２	△	×
国民年金の相談、２０歳の加入手続			×	×
		２８＋２		

計３０人（＋は任用職員）

〈資料３〉　　令和２年１１月

宮前区役所　地域みまもり支援センターの業務

	職員数（人）	主な業務	向丘出張所で可能な行政サービス、具体的方法
地域ケア推進課	１０	福祉団体（民生委員、保護司）、日赤、指定難病、小児・成人ぜん息、地域包括ケアシステム推進の企画調整	×（指定難病などは郵送、オンライン化？）
地域支援課	２６	母子健康手帳交付、乳幼児健診、子ども・子育て相談、歯科相談、栄養相談、教育相談、介護予防、健康相談、１８歳未満の障害のあるお子様に関する相談	母子手帳は対面、子育て相談はラインなど。乳幼児健診は△、広いスペースで医師、歯科医、栄養士、多数の保健師が必要
児童家庭課	１３	保育園入所、育成医療、特定不妊治療費、児童扶養手当、待機児童、認定保育園、母子寡婦資金貸付、小児特定疾病	保育所入所はオンライン化？、児童扶養手当などは対面。介護保険の認定申請・給付はオンライン化？。
高齢・障害課	３４	高齢者相談、在宅生活支援サービス、介護保険の認定・給付、身体・知的障害者福祉、精神保健福祉、自立支援医療、特別児童扶養・特別障害者手当、フリーパス	○は、子どもから高齢者・障害者の相談、生活相談、オンラインの入力補助をするコンシェルジュ配置、曜日を定め、面談室が必要。
保護課	４２	生活保護の相談に関すること	▲向丘地区の受給者は鷺沼より便利、対象者への訪問も便利、課題は決裁方法、面談室、警備員が必要。
衛生課	１５	感染症、ねずみ・衛生害虫、医務・薬務申請、医師・薬剤師など免許、理髪店など営業施設、食品営業施設、食品衛生、狂犬病予防、ペット相談	×（業務範囲が、コロナ対策など多岐に亘る）
計	１４０		

保育所・地域連携		区における教育支援推進、学校教育活動支援	
学校・地域連携		保育所等との連携・支援、地域の子ども・子育て支援	

11

5 むかいがおか ミライ通信の発行

向丘出張所の今後の活用に関する取組を分かりやすく市民に周知するために、ニュースレター「むかいがおか ミライ通信」を発行し、公共施設への配架や地域の関係団体等への配布を行いました。

発行時期		内容
第１号	令和２(2020)年９月	これまでの取組、意見交換会の参加者募集等
第２号	令和３(2021)年２月	意見交換会の途中経過等
第３号	令和３(2021)年７月	意見交換会の結果、取組の進め方等

＜第1号＞

みんなでつくる　宮前区のミライづくりプロジェクト　川崎市　宮前区

むかいがおか ミライ通信

地域のみなさまと一緒にこれからの向丘出張所を考える通信です　令和２（2020）年９月発行　第1号

向丘出張所の機能や活用方法の「あり方」について検討します

川崎市では、平成31（2019）年３月に策定した「鷺沼駅周辺再編整備に伴う公共機能に関する基本方針」を契機として、向丘出張所の機能のあり方を検討することとしました。

出張所を、共に支え合う地域づくりの中心となる、身近な地域の拠点となるように、より一層活用していただけるよう、みなさまとともに、機能や活用方法について考えていきます。

本号では、これまでの取組状況と今後の予定をご紹介します！

これまでの取組

向丘地区にお住まいの方や地域で活動されている方々に、
今後のまちづくりや向丘出張所に期待することについてご意見を伺いました。

オープンワークショップ

開催：令和元（2019）年10月26日（土）
10：00～14：00

「いってみっか むかおカフェ」にご来場された方々に「向丘出張所がこうなったらいいな」をお聞きしました。

活動団体へのヒアリング

実施時期：令和元（2019）年12月
～令和２（2020）年２月、７月～など

地域で様々な活動をされている方々に、活動内容や今後のまちづくりなどについてお話を伺いました。

町内会・自治会　高齢者・障害者支援　カフェ・サロン　市民活動　など

みんなからの
意見の詳しい内容や
これからの進め方は
中面をみてね！

むかいがおか

出張所×まちづくり アイデアカイギ

全3回

コロナ禍でも、元気な向丘（むかおか）地区の地域づくりをみんなで考えよう！

向丘出張所が、共に支え合う地域づくりの中心となる、身近な地域の拠点となるように、地域と出張所のミライについて、一緒に考えてみませんか？

対象 原則として全3回に参加できる区民または向丘地区で活動している方

定員 申込制／抽選 40 名（各部 20 名）

場所 向丘出張所（宮前区平 1-1-10）

時間 午前の部 10:00～12:00
午後の部 13:30～15:30
（ご都合の良い時間をお選びください）
（午前・午後ともに同じテーマで行います）

第1回 2020 10/11(日) **地域の現状を知り、これからの向丘地区を考えよう**

▼

第2回 2020 12/12(土) これからの地域づくりに必要な **モノ・コト・アクションを考えよう**

▼

第3回 2021 2/6(土) これからの向丘地区に必要な取組の実現に向けて **出張所でできるアクションを考えよう**

ご安心してお集まりいただけるよう、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底的に実施します

マスクの着用　手指の消毒　体温の確認　間隔の確保　部屋の換気

申込方法

9月25日（金）17：00までに別途配布中のチラシの申込用紙を郵送・持参・FAX またはインターネットからお申し込みください（事前申込制）。

詳細はチラシまたは、右のQRコードからホームページをご覧ください。

宮前区のミライづくりプロジェクト

鷺沼駅周辺の再開発を契機として、「新宮前市民館・図書館・区役所の移転・整備」、「現区役所等施設・用地の活用」、「向丘出張所の機能のあり方」など、宮前区全体をより良いものにしていく取組を進めています。

詳しくは、宮前区　ミライづくり　検索

お問合せ（平日 8:30～17:15）
川崎市 市民文化局 コミュニティ推進部 区政推進課
〒210-0007 川崎区駅前本町11－2
川崎フロンティアビル7階
電話：044-200-2309　FAX：044-200-3800
E メールアドレス：25kusei@city.kawasaki.jp

地域のみんなから

これまでに今後のまちづくりや向丘

オープンワークショップや活動団体へのヒアリングなど

出張所に関するご意見

出張所でこんなイベントがあったらいいな！やってみたいな！

交流できるイベントや集まり
- 趣味や得意なことを活かして交流できるイベント
- 手作りの食べ物を通じて、交流でき学びあえる機会
- ゆったりとしたスペースで交流会ができると良い
- 様々な団体が運営するコミュニティカフェがやりたい
- むかおカフェの楽しい雰囲気をもっと知ってほしい！

屋外でのイベントや販売して良いイベント
- 屋外開催のバザーやお祭りなど
- 販売できるようになると良い

音楽が楽しめるイベント
- 音楽を聴けるコンサート

世代に合わせた定期的なイベント
- 子どもも参加できる定期的なイベント
- シニアやひとり暮らしの男性向けの学びの機会

空間をこうやって使ってみたい！

活動のために自由に使えるスペース
- 市民や活動団体が自由に使えるスペース
- 様々な大きさの会議室
- 楽器や踊りを練習できる空間

飲食・交流するスペース
- 気軽に座っておしゃべりができる休憩スペース
- 飲食ができるカフェコーナーがあると良い

子どもが遊んで音を出せる空間
- 雨の日でも子どもが室内で遊べる広めの空間
- 子連れで気軽に立ち寄れる絵本コーナー
- 子どもが元気よく声を出しても良い空間

学びのための静かな空間
- パソコン作業や勉強できる環境が整っている
- 夜間に勉強会などを開催できる会議室があると良い

こんな機能があったらいいな

活動や暮らしを豊かにする機能
- 活動団体用のロッカーがあると良い
- 高齢者などの困りごとの相談ができると良い
- 図書館機能ができて、高齢者が外出するきっかけに

区役所との連携による行政サービスの向上
- 特定の日に、区役所からの出張窓口があると良い
- 地域包括支援センターとの連携や情報共有を改善して、福祉サービスを向上させたい
- IT 等を活用して、出張所でも手続きなどができると良い

出張
もっと伝え

- 出張所に用
使って良いこ
- 出張所の機
れていないの
良い
- 出張所でのイ
く発信してほ

これからの進め方

R2
これまでのご意見の整理 ▶
10/11 (日) アイデアカイギ① ▶
12/12 (土) アイデアカイギ② ▶
2/6 (土) アイデアカイギ③ ▶
ご意見のとりまとめ ▶
R3
市民意見のとりまとめ結果の発信 ▶
(仮
今後
向丘出
活用方
策定

ネット意見箱
団体ヒアリング

出張所について寄せられた意見の概要

で地域のみなさまからいただいたご意見をご紹介します

向丘地区・地域に関するご意見

ヒト・コトの交流拠点に！

- むかおカフェなど楽しい雰囲気で、地域のつながりが生まれる場所に
- 「まちのひろば」を支える拠点
- 区役所や区の東西南北をつなぐ拠点
- 近隣の小学校や施設と連携して、防災拠点に

明るい居心地の良い雰囲気に！

- もっと気軽に入れるような雰囲気に
- ふらっと立ち寄れて、気軽に集まれる雰囲気になってほしい
- 建物に入った時にもっと明るい雰囲気になってほしい
- 音楽を流すなど居心地の良い空間に

こんなまちにしたいな

希望が持てて自然でいられるまち
- 前向きに地域のことを考えて、希望が持てる地域にしていきたい
- 誰もが分け隔てなく自然でいられる社会にしたい

地域資源を活かした観光拠点
- 向丘地区を流れる平瀬川周辺の地域資源を活かして、観光やレクリエーションの拠点をつくりたい

身近な人とおしゃべりできる場所がたくさんあるまち
- 身近な地域で、身近な人たちとおしゃべりできる場が増えると良い

市民と行政の協働のまちづくり
- 市民・地域・行政が一緒になって、向丘地区をさらに住みやすい地域にしていきたい

身近な生活圏で支援を受けられることが大切

- とくに障害者や高齢者にとっては、身近な生活圏で行政手続きできることが大切
- 山坂が多いので、近くの出張所や福祉施設にさえ出向くことが困難な高齢者のサポートが必要
- 溝の口駅へのアクセスが良いため、高津区役所で手続きがさらにできるようになると良い

所のことを たい！知りたい！

がなくても、自由に と
について あまり知ら で、発信したほうが

ベントを広く、見やす しい

出張所の良いところ

- 職員との距離感が近くて身近に感じられる

出張所の気になること

- 区民活動支援コーナーの不便を解消したい（給湯室、コピー機など）
- アクセス面でもっと来庁しやすくなってほしい（駐車スペースが少なくて狭い、入口がバリアフリーではない）

まちの気になること

- イベント会場の確保が難しい
- 宮前地区と向丘地区間のアクセスが分断されているように感じて、活動が広がりにくい
- 区役所の移転を見据えて、向丘地区から鷺沼への交通アクセスの検討が必要

称） 後の 張所の 針（案） 公表

意見の収集 ▶ 反映

（仮称） 今後の 向丘出張所の 活用方針 策定・公表

R4 以降

活用方針に基づく取組の推進

ネット意見箱より ご意見をお聞かせください！

「向丘出張所がこうなったらいいな」や「向丘出張所でこんなことがしたい」等のご意見を川崎市ホームページで随時募集しています！

向丘出張所　意見箱　検索

＜第2号＞

みんなでつくる　宮前区のミライづくりプロジェクト　川崎市　宮前区

むかいがおか ミライ通信

地域のみなさまと一緒にこれからの向丘出張所を考える通信です　令和３（2021）年２月発行　第2号

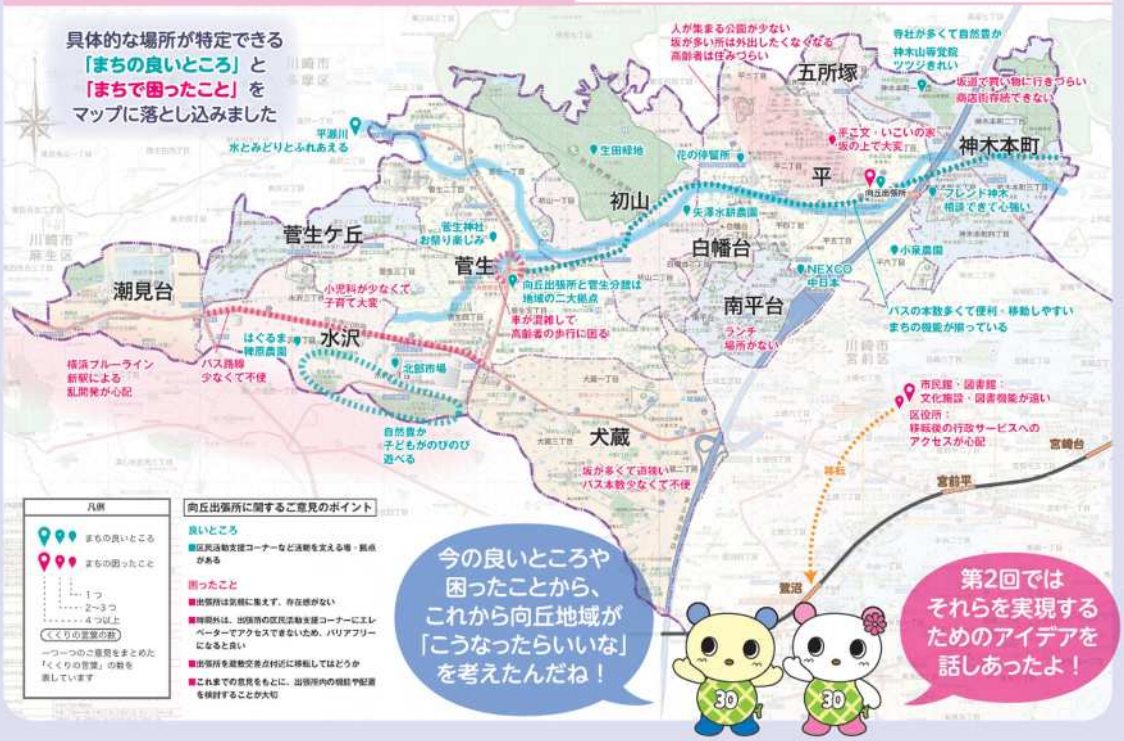
むかいがおか 出張所×まちづくり アイデアカイギ 第1回・第2回を開催しました

向丘出張所が、共に支え合う地域づくりの中心となる、身近な地域の拠点として、より一層活用していただけるよう、地域と出張所のミライについて参加者同士で話し合いました。

第1回は、それぞれが思う地区の現状を共有し、今後「こうなったらいいな」と思う向丘の地域像を考えました。第2回では、その地域のイメージを実現するために、地域や出張所で実現したいアイデアを出し合いました。

第1回 まちの良いところ・困ったこと

コロナ禍での地域の暮らしや活動で感じる、地域の資源やまちの課題を話し合いました



むかいがおか

出張所×まちづくり アイデアカイギ

第3回

これからの向丘地区に必要な取組の実現に向けて

出張所でできるアクションを考えよう

令和３(2021)年２月６日(土)に予定しておりました、第３回アイデアカイギは延期とさせていただきました。今後の日程等につきましては、決定次第、市ホームページで改めてお知らせいたします。

延期
(日程調整中)

成果の活かし方：(仮称)今後の向丘出張所の活用方針の策定

ネット意見箱よりご意見をお聞かせください！

「向丘出張所がこうなったらいいな」や「向丘出張所でこんなことがしたい」等のご意見を川崎市ホームページで随時募集しています！

向丘出張所　意見箱　検索

これまでのアイデアカイギでのご意見

これまでのアイデアカイギの資料やご意見のまとめを川崎市のホームページで公開しています。

向丘　アイデアカイギ　検索

宮前区のミライづくりプロジェクト

鷺沼駅周辺の再開発を契機として、「新宮前市民館・図書館・区役所の移転・整備」、「現区役所等施設・用地の活用」、「向丘出張所の機能のあり方」など、宮前区全体をより良いものにしていく取組を進めています。

詳しくは、宮前区　ミライづくり　検索

お問合せ (平日 8:30〜17:15)
川崎市 市民文化局 コミュニティ推進部 区政推進課
〒210-0007 川崎区駅前本町11-2
川崎フロンティアビル7階
電話：044-200-2309　FAX：044-200-3800
Eメールアドレス：25kusei@city.kawasaki.jp

「こうなったらいいな」と思う向丘地域のイメー
実現するためのアイデア 第2回

第1回に向丘地域のイメージを出し合い

❶豊かな自然と農

1-1 豊かな自然環境を活かし、守り続けるまち

■平瀬川や坂などの自然資源を磨き上げて活かす
◆出張所を拠点に向丘の自然資源一帯の魅力を高める

■地元の食材を活用する・地域と農家をつなげる
◆出張所で料理教室や野菜販売を実施

■自然環境を守る・育む

❻地域の情報発信

6-1 オンラインも活用して、地域の情報
6-2 出張所が地域情報と観光の拠点に

■地域の情報発信の仕組みをつくる
◆地域の資料をインターネットで公開し、出張所を情報センターに

■観光を豊かにする

❸人や活動のつながり

3-1 気軽にあいさつできる、ゆるやかなつながりがある地域
3-2 出張所などを拠点に、地域の多様な活動や人材をつなぎ、まちを盛り上げる仕組みがある

■地域の人材を活かし、つなげる
◆地域の人材・活動・資源をつなげるコンシェルジュのような人を出張所に
◆出張所で地域のプロの話を聞くイベントを開催する

■市民同士のつながりで支え合う
◆活動の応援、悩み相談など、市民の力を活かして課題解決する

■地域の結束感を高め、横のつながりを広げる
◆区民活動支援コーナー利用者同士の仲間づくりの機会をつくる

■子ども・シニアの課題を考える
◆地域の課題を子どもからシニアまでみんなで考える機会をつくる

❷誰もが集える地域拠点や

2-1 多世代が集まって交流できるまち
2-2 若い人が地域活動に入りやすい、おしゃれな場があるまち
2-3 平坦な場所や屋外で、安全に地域活動ができるまち

■コミュニティの輪を広げる場
◆出張所に誰でも気軽に立ち寄って休憩や交流できるフリースペースをつくる

■多世代が集う場をつくる
◆出張所の入り口でバザーや地元野菜のマルシェを開催する
◆出張所を知ってもらえる、盛大な多世代のイベントを開催する

■趣味を練習・披露できる拠点
◆出張所を趣味や活動の発表の場として活用する

❹子どもや子育て世代にやさしい

4-1 子どもがのびのびと遊んで、居場所があるまち

■子育てを支える
◆出張所の使いやすさを子育て世代にPRする

■子どもが自由に遊べる場

■子どもが様々な活動に触れる機会
◆出張所で子どもが体験から学べる空間や機会をつくる

❺シニアがイキイキと暮ら

5-1 シニアがイキイキと暮らせるまち
5-2 出張所をシニアの拠点に

■シニアの健康を支える
◆出張所を運動したり健康について学ん

■シニアが活躍できる
◆元気なシニアが交流でき、居場所とな

ージ 第1回 と

まとめの読み方 ❶テーマ 1-1「こうなったらいいな」と思う向丘地域のイメージ ▶第1回
■向丘地域のイメージを実現するためのアイデア ◆出張所で実現したいアイデア ▶第2回

、第2回ではその地域イメージを実現するためのアイデアを考えました。9つのテーマに整理してご紹介します。
＊関連するテーマを近くに置いているため順不同

が行き届いたまち

■地域の魅力を発信する拠点づくり
◆出張所で地域のイベントや町内会・自治会の情報を紹介する
◆出張所に地域の歴史・郷土品・ジオラマなどを展示する

❼歴史・文化・学び

7-1 身近な場所に図書機能があるまち
7-2 地域の文化や人が集まる拠点があるまち
7-3 教育が行き届いたまち

■身近な場所に図書館機能を充実させる
◆出張所に図書館のような機能を充実させる
■地域の歴史を学ぶ

❽アクセス・暮しの充実

8-1 他の地域にもアクセスしやすいまち
8-2 生活や暮らしを支える交通がある、住みやすいまち

■アクセスの改善
◆出張所への移動を支える交通手段を整備する
■外出しやすくする
■交通安全を推進する
■商店街の支援
■その他のアイデア
◆災害時の出張所の機能を充実させる

活動を支える拠点

2-4 行きたくなるような、地域の核となる出張所
2-5 誰もが使える様々な面でバリアフリーな出張所
2-6 地域の困りごとを解決する出張所

■自由な活動を支える拠点
◆出張所近辺に自由に活動できる広場をつくる
◆出張所の柔軟な利用を可能にする仕組みや設備を考える

■オンラインの活動やテレワークを後押しする場
◆出張所のインターネット環境を整え、オンラインで活動や仕事ができる拠点にする
◆オンライン活用を教えてもらえる場所に

■その他のアイデア
◆出張所の運営・管理に市民も関わり、みんなで育む場所にする
◆出張所の職員と気軽に交流し、人間関係を築ける出張所に
◆ウェルカム感がある出張所の名称や入り口づくりをみんなで考え、愛着を持てる場所に
◆出張所をバリアフリーに

せる

だりできる場に

るような出張所に

❾行政サービスの充実

9-1 IT技術を活用した、行政サービスが充実した出張所

■相談できる人・場
◆気軽に何でも相談できる総合的な窓口を出張所に設置する
◆専門的な情報について相談できる行政のスペシャリストを出張所に

■各種手続きの充実
◆ITや出張サービス等で、出張所での手続き機能を充実させる
◆出張所の立地や建物を検討してほしい

＜第3号＞

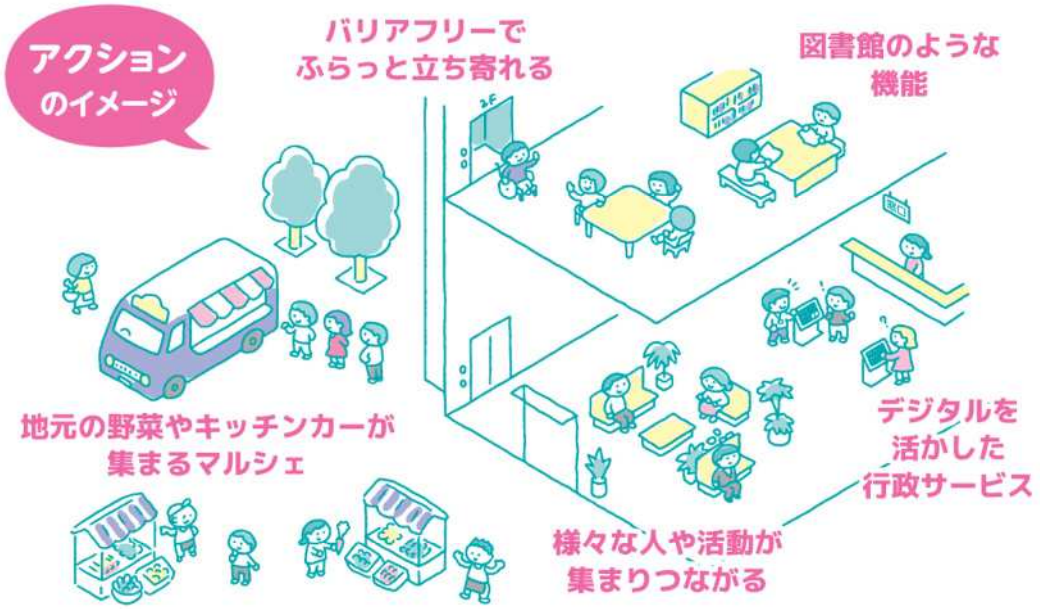
みんなでつくる

宮前区のミライづくりプロジェクト　川崎市　宮前区

むかいがおか ミライ通信

地域のみなさまと一緒にこれからの向丘出張所を考える通信です　令和３（2021）年７月発行　第3号

向丘出張所でこんなことが実現できたらいいな！



向丘出張所が、共に支え合う地域づくりの中心として、身近な地域の拠点となるように、地域と出張所のミライについて参加者同士で話し合い、考える「**むかいがおか 出張所 × まちづくり アイデアカイギ**」（全3回）を開催しました。アイデアカイギでは、将来の向丘が「こうなったらいいな」と思う地域のイメージを出し合い、その実現に向けて、出張所で実施したいアクションを考えました。

オンライン発表会でアクションを紹介しました

コロナ禍の新たなチャレンジとして向丘出張所の1階に配信スタジオを設営し、午前・午後の部に分かれて意見交換してきた参加者や、参加者以外の方々とアイデアカイギの成果をライブ配信で共有しました。このオンライン発表会では、地域がつながるきっかけづくりから行政サービスの充実まで、様々なアイデアが参加者から紹介されました。

アイデアカイギの資料やオンライン発表会の動画は、市ホームページで確認できます！　向丘　アイデアカイギ　検索

（動画は外部リンクです）

これまでの取組とこれからの進め方

R1 2019年度

オープンワークショップ
「いってみっか むかおカフェ」にご来場された方々に「向丘出張所がこうなったらいいな」をお聞きしました。

活動団体へのヒアリング
地域で様々な活動をされている方々に、活動内容や今後のまちづくりなどについてお話を伺いました。

町内会・自治会 / 高齢者・障害者支援 / カフェ・サロン / 市民活動

R2 2020年度

むかいがおか 出張所 × まちづくり アイデアカイギ

10/11 第1回
地域の現状を知り、**これからの向丘地区を考えよう**

まちの良いところ・困ったことは？

向丘がこうなったらいいな！と思う地域イメージ

まちの未来

12/12 第2回
これからの地域づくりに必要な**モノ・コト・アクション**を考えよう

R3 2021年度

実現するための取組アイデア

実現に向けて必要なことは？

4/24 第3回
向丘地域のイメージの実現に向けて**出張所でできるアクション**を考えよう

出張所でできるアクション

出張所で今できること

5/29 追加企画
オンライン発表会

「（仮称）向丘出張所の今後の活用に関する方針」の策定

「方針（案）」の公表（秋頃） → 意見募集 パブリックコメント・市民説明会の実施など（冬頃） → 「方針」の策定・公表

R4 2022年度

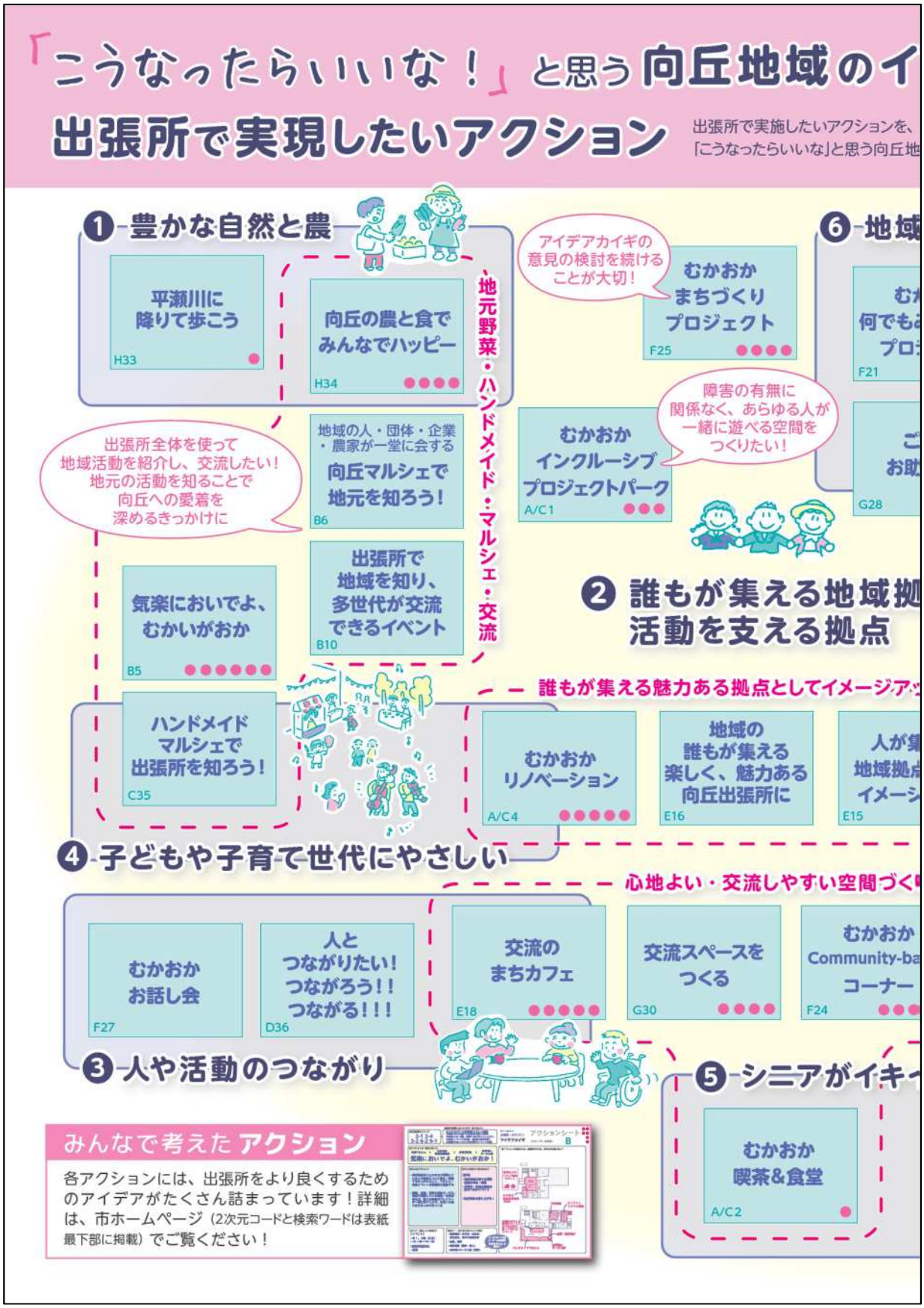
「方針」に基づく取組の推進

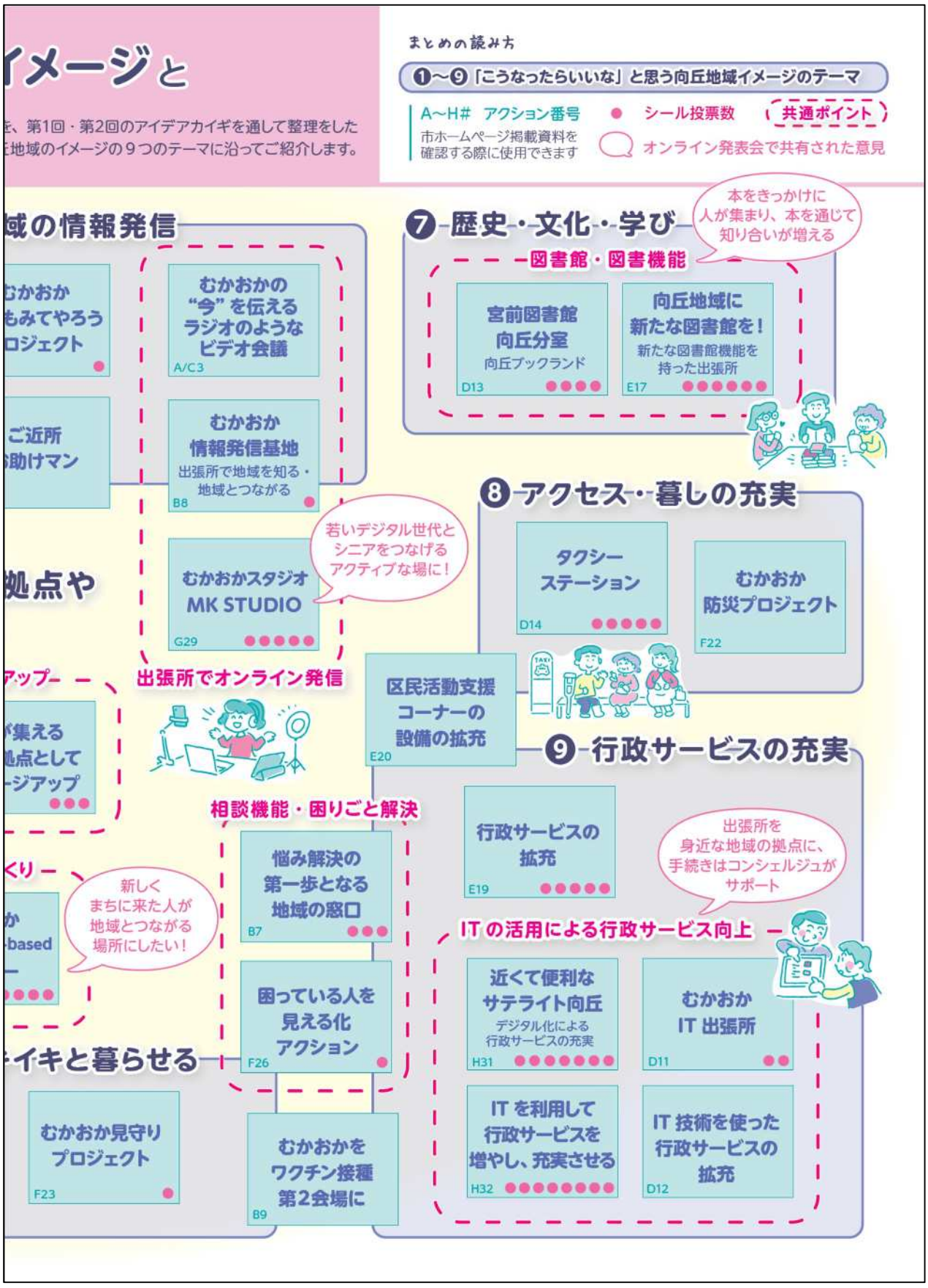
宮前区のミライづくりプロジェクト

鷺沼駅周辺の再開発を契機として、「新宮前市民館・図書館・区役所の移転・整備」、「現区役所等施設・用地の活用」、「向丘出張所の機能のあり方」など、宮前区全体をより良いものにしていく取組を進めています。

詳しくは、宮前区　ミライづくり　検索

お問合せ（平日 8:30～17:15）
川崎市 市民文化局 コミュニティ推進部 区政推進課
〒210-0007 川崎区駅前本町11－2
川崎フロンティアビル7階
電話：044-200-2309　FAX：044-200-3800
Eメールアドレス：25kusei@city.kawasaki.jp


「こうなったらいいな！」と思う向丘地域のイ
出張所で実現したいアクション
出張所で実施したいアクションを、
「こうなったらいいな」と思う向丘地
1 豊かな自然と農
平瀬川に降りて歩こう
H33
向丘の農と食でみんなでハッピー
H34
地元野菜・ハンドメイド・マルシェ・交流
アイデアカイギの意見の検討を続けることが大切！
むかおかまちづくりプロジェクト
F25
6 地域
F21
障害の有無に関係なく、あらゆる人が一緒に遊べる空間をつくりたい！
むかおかインクルーシブプロジェクトパーク
A/C1
G28
出張所全体を使って地域活動を紹介し、交流したい！地元の活動を知ることで向丘への愛着を深めるきっかけに
地域の人・団体・企業・農家が一堂に会する
向丘マルシェで地元を知ろう！
B6
出張所で地域を知り、多世代が交流できるイベント
B10
気楽においでよ、むかいがおか
B5
2 誰もが集える地域拠
活動を支える拠点
誰もが集える魅力ある拠点としてイメージア
ハンドメイドマルシェで出張所を知ろう！
C35
むかおかリノベーション
A/C4
地域の誰もが集える楽しく、魅力ある向丘出張所に
E16
人が集
地域拠点
イメージ
E15
4 子どもや子育て世代にやさしい
心地よい・交流しやすい空間づく
むかおかお話し会
F27
人とつながりたい！つながろう！！つながる！！！
D36
交流のまちカフェ
E18
交流スペースをつくる
G30
むかおか
Community-ba
コーナー
F24
3 人や活動のつながり
5 シニアがイキ
むかおか喫茶&食堂
A/C2
みんなで考えたアクション
各アクションには、出張所をより良くするためのアイデアがたくさん詰まっています！詳細は、市ホームページ（2次元コードと検索ワードは表紙最下部に掲載）でご覧ください！


イメージと
、第1回・第2回のアイデアカイギを通して整理をした
地域のイメージの９つのテーマに沿ってご紹介します。
まとめの読み方
❶〜❾「こうなったらいいな」と思う向丘地域イメージのテーマ
A〜H# アクション番号
市ホームページ掲載資料を確認する際に使用できます
● シール投票数
共通ポイント
オンライン発表会で共有された意見
域の情報発信
むかおか もみてやろう ロジェクト
むかおかの “今”を伝える ラジオのような ビデオ会議 A/C3
ご近所 助けマン
むかおか 情報発信基地 出張所で地域を知る・地域とつながる B8
拠点や
むかおかスタジオ MK STUDIO G29
若いデジタル世代とシニアをつなげるアクティブな場に！
アップ
出張所でオンライン発信
集える 点として ージアップ
くり
か based
新しくまちに来た人が地域とつながる場所にしたい！
イキと暮らせる
むかおか見守り プロジェクト F23
相談機能・困りごと解決
悩み解決の第一歩となる地域の窓口 B7
困っている人を見える化アクション F26
むかおかをワクチン接種第2会場に B9
❼歴史・文化・学び
本をきっかけに人が集まり、本を通じて知り合いが増える
図書館・図書機能
宮前図書館 向丘分室 向丘ブックランド D13
向丘地域に新たな図書館を！ 新たな図書館機能を持った出張所 E17
❽アクセス・暮しの充実
タクシー ステーション D14
むかおか 防災プロジェクト F22
区民活動支援コーナーの設備の拡充 E20
❾行政サービスの充実
行政サービスの拡充 E19
出張所を身近な地域の拠点に、手続きはコンシェルジュがサポート
ITの活用による行政サービス向上
近くて便利なサテライト向丘 デジタル化による行政サービスの充実 H31
むかおか IT 出張所 D11
ITを利用して行政サービスを増やし、充実させる H32
IT技術を使った行政サービスの拡充 D12

宮前区役所向丘出張所の
今後の活用に関する方針

川崎市

令和４（2022）年２月

■お問合せ
市民文化局コミュニティ推進部区政推進課
℡：044-200-2309　Fax：044-200-3800
宮前区役所区民サービス部向丘出張所
℡：044-866-6461　Fax：044-857-6453

Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市